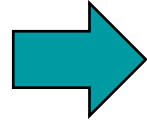


前回会議の振り返り

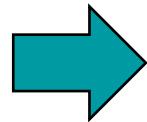
事務局からの説明

1・策定の趣旨



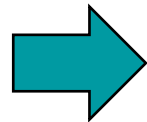
- ・世界情勢、教育を取り巻く国等の動向について説明。それらを踏まえ、門真市教育振興基本計画の見直しを行う。

2・計画の位置づけ



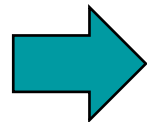
- ・教育基本法第17条第2項に基づいて本計画を策定する。
- ・国、大阪府の教育振興基本計画を参酌し門真市の実情に応じた計画を策定する。

3・計画期間



- ・計画期間は令和8年度から令和12年度までの5年間

4・策定体制



- ・策定にあたっては事務局における検討に加え、本策定委員会において審議を行う。
- ・作成された計画案については、パブリックコメントを通して広く市民の意見を求める。

事務局からの説明

- 1・社会全体における教育を取り巻く課題

➡

・教育を取り巻く、社会や国の状況、課題について説明
- 2・国の動向

➡

・令和5年6月に第4期教育振興基本計画が閣議決定
・「持続可能な社会の創り手の育成」「ウェルビーイングの向上」の2つのコンセプトが掲げられる
- 3・府の動向

➡

・令和5年3月に第2次大阪府教育振興基本計画が策定
・「人生を自ら切り拓いていく人」「認め合い、尊重し協働していく人」「世界や地域とつながり社会に貢献していく人」の3つを大阪の教育が育む人物像として掲げる
- 4・門真市の取組

➡

・第1回策定委員会時点では関係所管課と調整中のため白紙
- 5・門真市の状況

➡

・統計データをもとに門真市の教育を取り巻く状況について説明

国の第4期教育振興基本計画

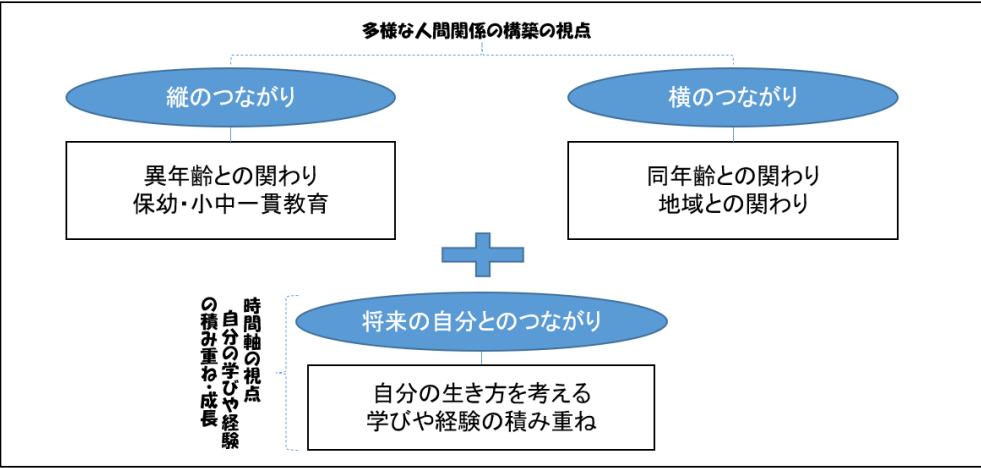
持続可能な社会の創り手の育成

日本社会に根差した
ウェルビーイングの向上

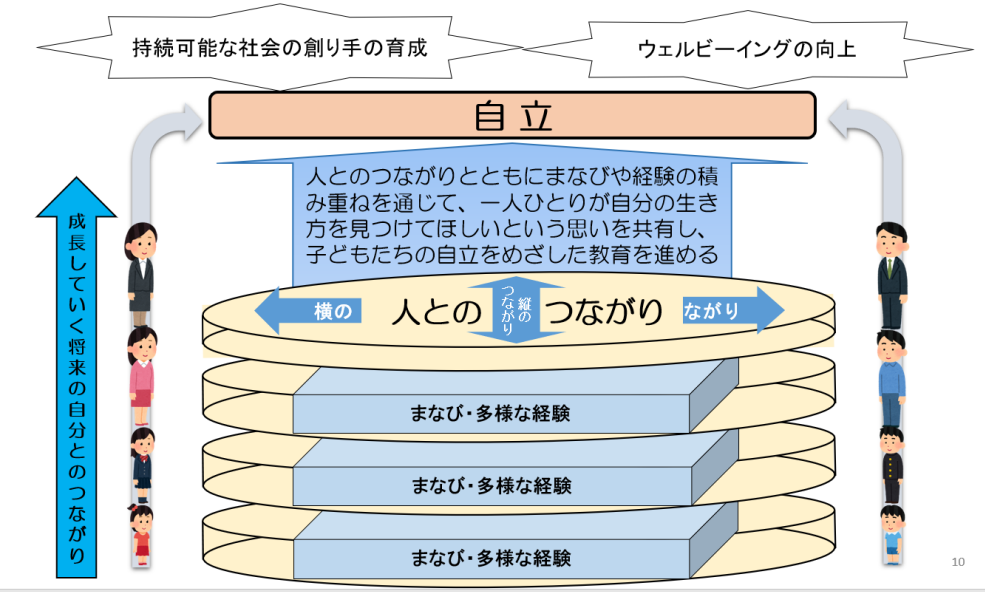
これまでの門真市のめざす教育



キーワードは「つながり」



門真市のめざす教育のイメージ



計画の施策体系 (案)

めざす教育や3つのつながりを創るために施策全体として共通で取り組む事項
(1) 令和の日本型学校教育の推進 (2) 小中一貫教育の推進 (3) 地域とともにつくる学校教育の推進

【基本施策1】
質の高い学校教育の提供

【基本施策2】
学びを支える環境づくり

各委員のご意見

第1章について

No.	ページ数	項目名	意見の内容
1	3	計画期間	2ページの関連計画図では生涯学習推進基本計画が記載されているが、3ページの計画期間図では生涯学習推進基本計画が記載されていない

第2章について

No.	ページ数	項目名	意見の内容
1	7	特別な配慮を要する子どもの状況に適したサポート	「援助」ではなく、「配慮」や「ニーズ」といった表現が良いのではないか
2	10	門真市の状況	門真市のデジタル化の進捗が分かるようなデータはないか
4	15	学力状況の説明文	全国平均を下回っているが、上昇傾向にある旨は記載してほしい
5	17、18	体力・運動能力の状況	A,B,C,Dの基準が分からないので説明がほしい
6	19～21	不登校、暴力行為、いじめの推移	件数認定の定義を記載してほしい
7	20	暴力行為の推移	説明文の表現がおかしい。文章を区切って表現したほうがよい
8	22	読書状況	読書アンケートについては紙媒体をさしているのか
9	26	SC、SSWの配置数	- 配置数が増加している背景を記載してはどうか - 全校配置ができているということを記載してはどうか - 相談件数など利用された件数のデータを示すことはできないか

第3章について

No.	意見の内容
1	学びとはスパイラルになっていくもの。ブロックが積み重なっていくことが理想ではあるが、寄り道しながら登っていくイメージを付け加えてはどうか
2	「ウェルビーイングの向上」「持続可能な社会の創り手の育成」を門真市ではどのようにつなげるのかを示してみても
3	施策全体として共通で取り組む事項について（１）（２）（３）とあるが何か意図があるのか